

## 第3回塑性加工国際会議 1990

(社)日本塑性加工学会

委員長 大矢根守哉

(摂南大学 教授)

(昭和63年度国際会議等開催準備助成 AF-88042)

1. 開催日時：平成2年度7月1日～7月6日      国外1800部  
を発送し、第3回塑性加工国際会議を世界の各国に案内でき、Abstractの受理数は、360件にも達した。
2. 開催場所：国立京都国際会館
3. 助成金の使途による国際会議開催に対する貢献：
  - 1) 助成金の使途による国際会議開催に対する貢献：

会議準備費として助成いただいた500千円は

    - ・1st Circular letter (3000部) (142千円)
    - ・Final Circular letter (142千円)

の印刷製本費として有効に利用させていただいた。

1st Circular letterは、国内1000部
  - Final Circular letterは、Abstractをもとに審査した予備的に受理された論文発表者と一般参加が期待できる研究所、大学、会社に1400部発送した。
  - これらの結果、第1回、第2回の国際会議と比較して、発表論文と参加者は大幅に多くなり、発表論文数は257編、参加者は約560名の大規模な国際会議となった。
  - 2) 成果の報告  
発表論文は論文集Advanced Technology of Plasticity 1990に集録した。